【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年10月26日
【会社名】	SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社
【英訳名】	SE Holdings and Incubations Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　速　水　浩　二
【本店の所在の場所】	東京都新宿区舟町５
【電話番号】	(03)5362-3700(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画部部長　　松　村　真　一
【最寄りの連絡場所】	株式会社大阪証券取引所
【電話番号】	(03)5362-3700(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経営企画部部長　　松　村　真　一
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目８番16号)

１ 【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号に基づき、本報告書を提出するものであります。

２ 【報告内容】

（１）当該事象の発生年月日

平成24年10月24日

（２）当該事象の内容

①平成25年３月期第２四半期会計期間において、当社及び連結子会社SEモバイル・アンド・オンライン株式会社が貸付などの形態で資金を提供してきたLED(発光ダイオード）事業会社LuxTek社への資金提供を今般打ち切ることとし、同社への既存の投融資に関して資金回収が長期化する懸念が発生したため、貸倒引当金及び建設仮勘定の減損を連結決算の特別損失に計上いたしました。

②平成25年３月期第２四半期会計期間において、連結子会社INCユナイテッド株式会社の複数の不採算店舗閉鎖・譲渡に伴う店舗撤退損失及びこれに伴うのれん償却を連結決算の特別損失に計上いたしました。

③平成25年３月期第２四半期会計期間において、当社が保有する関係会社株式のうち、時価が著しく下落しその回復が困難であると認められるものについて、減損処理による関係会社株式評価損を単体決算の特別損失に計上いたしました。

（３）当該事象の損益に与える影響額

①連結損益計算書　特別損失　貸倒引当金35百万円
　連結損益計算書　特別損失　建設仮勘定の減損13百万円
②連結損益計算書　特別損失　店舗撤退損失234百万円
　連結損益計算書　特別損失　のれん償却額165百万円
③個別損益計算書　特別損失　関係会社株式評価損671百万円

以上